

ミニフォト

いつまでも元気で



血管年齢を測定する来場者

健康について考えてもらおうと2月12日、市保健センターと総合福祉センターで健康フェスティバルが開催されました。骨密度や血管年齢の測定、健康食の試食などが行われ、参加者は日々の健康管理について考えていました。

清音の冬の風物詩



キッズダンスで盛り上がる会場

ウィンターフェスティバルが、2月11日に開催されました。きよね夢てらすでは、ダンスやバンドの演奏、清音小学校では、ダブルダッチやスラックラインなどの遊びが行われ、来場者は冬の1日を満喫していました。

チュッピーが番組のレギュラーに



スタジオで収録に挑むチュッピー

プロダクション大手のテアトルアカデミーとチュッピーがコラボレーションしたテレビ番組「いち、にの、さん」(OHK)がスタート。放送は、毎月第2・4日曜日の午前11時45分から。子どもとチュッピーが遊んだり踊ったりしています。

長良地区で防災マップを作成



班に分かれて地区内を確認

災害に備えて地域の危険箇所などを把握しようと、1月20日と27日、長良地区で防災マップ作りが行われました。地域住民ら約50人が参加。参加者は改めて避難場所や危険箇所を確認し、認識を共有していました。

ライスカレーの応援金を贈呈



目録を受け取る神在小学校長

そうじゃ地食べ公社が販売している「そうじゃ小学校ライスカレー」。1個販売すると20円が応援金として各小学校などに配分されます。1月22日、昨年分の応援金が、総合福祉センターで各小学校長らに贈呈されました。

日ごろの成果を発表



3B体操の発表

働く婦人の家まつりが2月4日に市民会館で開催され、約670人が来場しました。ロビーでは生け花や織り物の展示、午後からのステージ発表では、大正琴やクラシックバレエなどが披露され、訪れた人を楽しませていました。

カミガツジ周辺に鬼集う



輪投げを楽しむ

2月10日、鬼の世界を楽しむ鬼が辻が総合文化センターで開催されました。鬼以外は入場禁止の鬼が辻。全員が鬼の面を付けたり鬼の衣装を着たりして、輪投げやボーリング、メイクなどを楽しんでいました。

障がい者の就職をサポート



事業所との面接に臨む参加者

1月31日、障がいがある人の就労を支援する、障がい者ワークわくそうじゃ就職面接会が、総合福祉センターで行われました。参加した約50人は、企業など18のブースから、自分に合う就職先を探していました。

高木聖雨さんが母校で授業



児童に書を教える高木さん

総社市出身の書家、高木聖雨(本名：茂行)さんが2月7日、母校の常盤小学校で書の授業を行いました。高木さんは2年生の児童約140人を指導。成年にちなみ「犬」の字を課題にして、筆の持ち方や運び方を教えていました。

市民を災害から守る決意新たに

総社市消防出初式

消防団の士気向上と地域の火災予防意識の啓発を目的に1月21日、消防出初式が市民会館で開催されました。

式には消防団員や消防関係者ら約1000人が出席。中山利典消防長が「消防団への高い期待に応えるため、消防職団員は出初式を契機に、さらなる精進をお願いしたい」と今年の消防活動に当たる団員らにげきを飛ばし、団員らは市民を守る自覚と決意を新たにしていました。

式の終盤には、団長を歴任し、消防活動に多大な貢献をされた高見章郎さん(中央四丁目)、大月亮さん(日羽)の胸像がお披露目されました。



最優秀賞に輝いた木村仁美さんの「おおきいねえ！」

最優秀賞は「おおきいねえ！」

家族のきずな携帯写真コンテスト

家族のきずな携帯写真コンテストが開催され、1月4日から17日まで、市図書館で優秀作品を決定するための投票が行われました。

最優秀賞に選ばれたのは、木村仁美さん(福井)の「おおきいねえ！」。優秀賞には、伊丹妃華瑠さん(中央五丁目)の「おやすみのちゅっ」、柗屋貴子さん(窪木)の「つるし柿」、細川純子さん(宿)の「レッツゴー」が選ばれました。



消防団員に訓示する中山消防長(写真上)。お披露目された胸像。制作は、北溝手在住の美術家、難波聖爾さんが手掛けた(写真右)



福井県勝山市に軽油を届ける



届けた軽油をスタンドに貯蔵

記録的な大雪で市民生活に影響が出た福井県勝山市から、除雪車用軽油の援助要請がありました。2月8日、総社市職員4人とAMD職員1人が総社市役所を出発。4000ℓの軽油を届け、休止中の除雪作業が再開されました。

学校給食の裏側を知る



実物大の調理器具の模型を触る

学校給食を知っ展が1月19日と20日、天満屋ハッピータウンリブ総社店で開催されました。給食ができるまでの写真や食育の取り組みをパネルで紹介。19日には、学校給食で人気があるチャーハンの無料試食会も行われました。

貴重な文化財を守る



山林に向かって放水

文化財防火デーに伴う消防訓練が1月24日、備中国分寺で行われました。五重塔北西の山林から出火したとの想定で、消防車3台が出動。消防士や寺の関係者ら約40人が、発見から鎮火までの手順を連携しながら確認していました。